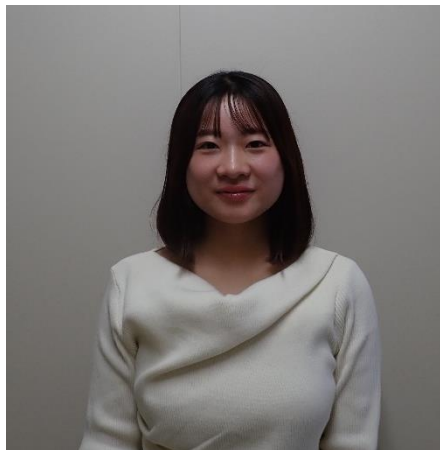


<試験の区分(農業農村工学)>

九州農政局 農村振興部設計課 令和6年度採用



【1日の仕事の流れ】

8:30 出勤

メールのチェック。仕事の優先順位をつけ、1日のスケジュールを立てたら、スタートです。

9:00 会議室の設営

午後から使用する会議室で机や椅子を並べたり、資料を配ったりします。

10:00 資料の作成

事務局と打ち合わせをしながら、イベントの資料や当日の行程表を作成します。

12:00 昼休み

部内のテーブルで同期と昼食をとっています。たまに外食もします。

13:00 会議

来庁者を会議室までご案内します。会議中はメモを取ったり、発言者にマイクを渡したりします。

14:30 本省からの作業依頼

本省から依頼された調査を県に協力してもらい、とりまとめをします。県からの問い合わせ等にも対応します。

16:00 広報誌の配布や編集

本省担当課から配布された広報誌を部内に展開します。また、広報誌の編集をします。

17:15 退勤

急ぎの案件がない場合は定時に帰宅しています。帰りに上司や同期と夕ご飯を食べて帰ることもモチベーションのひとつです。

① 現在はどのような仕事をされていますか？

私が配属された事業調整係では、政策提案に係る会議の事務局を担当しています。会議の内容は、県や土地改良区の方々からの予算や整備に関する要望を受け、国から回答するというものです。また、九州管内の広報誌のとりまとめや編集を行っています。

② 大学で専攻したことがどのように活かされていますか？

大学の専攻で学んだ知識は使わないと忘れてしまいつつありますが、研修制度が充実しているため、入省後も勉強することができています。また、Excel、PowerPoint、タイピングの技術は、日々の業務効率を上げるために役立ちます。そして、上司や県の方などに質問や説明をしながら仕事を進めるため、コミュニケーション能力はとても大切だと感じます。

③ どのような仕事が印象に残っていますか？

令和6年11月20日、21日に開催された「先進建設・防災・減災技術フェア」の仕事が印象に残っています。事前に展示物やパンフレットを用意し、当日は来場者に対して農政局の防災に関する取組を説明しました。

④ 国家公務員志望者へのメッセージをお願いします！

九州農政局では、九州各地での様々な国営土地改良事業に携わることができ、九州の農業土木系だけでなく、各県の方々や全国の国家公務員と関わることができるため、業務やコミュニティの規模はとても大きいです。

また、周囲には優しく頼りになる先輩も多くいらっしゃるため、前向きに業務に取り組むことができています。

皆さまと一緒に働けることを心待ちにしております！